

あいち食と緑の漁港漁村整備計画 評価調書

(1) 整備計画の概要

計画の概要	計画の名称	あいち食と緑の漁港漁村整備計画
	計画策定主体	愛知県
	対象市町村	常滑市、碧南市、西尾市、蒲郡市、豊川市、田原市、豊橋市、美浜町、南知多町
	計画期間	令和2年度から令和6年度（5年間）
	計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・高潮、地震・津波対策により、安全安心な地域の形成を図る。 ・漁港施設の整備により、漁業就労環境・都市交流の改善及び防災機能の向上を図る。
	定量的指標	<ul style="list-style-type: none"> ・津波、高潮による災害から一定の水準の安全性が確保される地域の面積を177ha増加させる。 ・大浜漁港及び師崎漁港において、操作時間を短縮できる樋門及び陸閘を4基増加させる。 ・豊浜漁港において、安全に氷般・陸揚作業が可能となる漁船を2隻増加させる。 ・篠島漁港において、係留が可能となる漁船を3隻増加させる。 ・篠島漁港において、臨港道路を整備することにより、漁獲物の輸送時間(約7分→約5分)及び出漁までの移動時間(約8分→約3分)を短縮させる。 ・篠島漁港において、浮棧橋を整備することにより、氷を2隻同時に積み込みできるようになるため待ち時間(30分→なし)の削減及び接岸時間(10分→5分)を短縮させる。 ・大浜漁港において、浮棧橋を整備することにより、氷を2隻同時に積み込みできるようになるため、作業時間(60分→20分)を短縮させる。
対象事業	海岸保全施設整備事業(高潮)、津波・高潮危機管理対策事業 漁村再生交付金事業	
全体事業費	4,868,000千円	

(2) 評価の内容

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合が図られているか	○	上位計画である「食と緑の基本計画」、「海岸保全基本計画」等との整合が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の課題に対応する目標となっている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	整備計画の目標に対し、適切な定量的指標の設定がなされている。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	事業完了時に、各指標の効果発生面積等を確認することで事後評価が可能である。
	3 個別事業の効果を評価する指標が適切なものになっているか	○	個別事業について適切な指標で効果を評価した上で事業を実施している。
整備計画の実現可能性	1 個別事業が技術的に実施可能であるか	○	個別事業は、現場条件に応じた工種・工法を採用している。
	2 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業の実施にあたって市町等との調整は整っている。
評価結果	評価 I 事業を実施 評価 II 計画の見直し	【評価基準】 「評価 I」は、全項目に○印がついている 「評価 II」は、1項目でも×印がついている	